

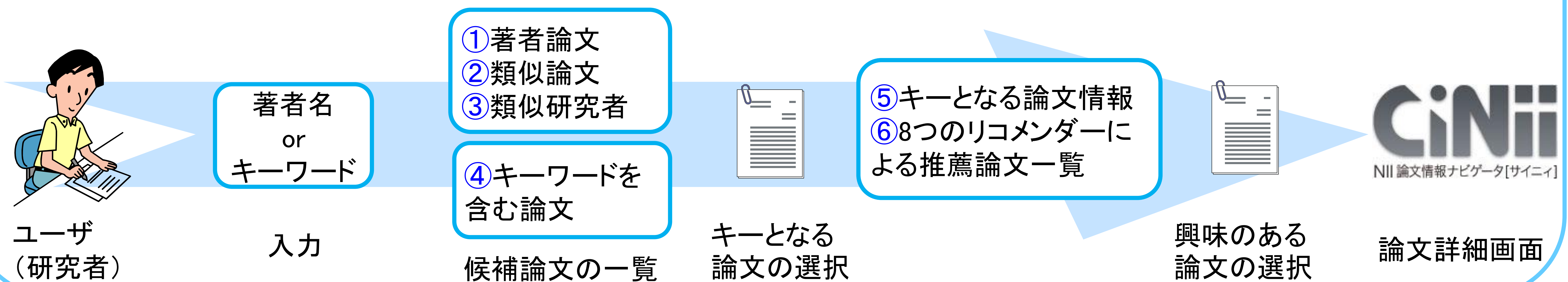
オススメ論文検索



国立情報学研究所
広島市立大学
ピコラボ

内山清子 相澤彰子
難波英嗣
相良毅

「オススメ論文検索」は多様な視点に基づいて学術論文を検索して推薦するシステムです。1)著者名によるログインで、過去に書いた論文情報に基づいた類似論文、類似研究者一覧、2)キーワード入力による論文一覧、の中から興味のある論文を一つ選択し、その論文のタイトルや抄録の情報から8つの視点（リコメンダー）による様々な論文を推薦します。



ログインしました

研究者情報 ①

氏名: 研究一郎
所属: 国立情報学研究所

研究太郎さんの論文一覧

1件目から表示中(全5件中)

表示順序: 発行年(降順) 発行年(昇順) 論文誌

① 学術論文のための推薦機能の開発
研究一郎、研究次郎、国立情報学研究所紀要、Vol.1, No.1, pp.1-15 (2010-06-03)

▲研究太郎さんへのオススメ論文 ②

学術論文検索システム
情報推薦機能システムに関する研究
映画推薦システムの提案

▼オプション
他のオススメ論文を探す

▲研究太郎さんと分野の近い研究者 ③

国立健
学術三郎

▼オプション
他の研究者を探す

「論文 推薦」を含む論文 ④

表示順序: 発行年(降順) 発行年(昇順) 論文誌

① 学術論文のための推薦機能の開発
研究一郎、研究次郎、国立情報学研究所紀要 Vol.1, No.1, pp.1-15 (2010-06-03)

② 情報推薦機能システムに関する研究
山田太郎、国立健、情報学会全国大会 Vol.35, No.3, pp.50-54 (2008-09-29)

③ 映画推薦システムの提案
学術三郎、鈴木花子、映像情報研究会 Vol.18, No.6, pp.25-31 (2005-10-13)

論文の検索

キーワード
論文 推薦

検索 最初の画面に戻る

論文情報 ⑤

タイトル: ① 学術論文のための推薦機能の開発
著者: 研究一郎、研究次郎
掲載: 国立情報学研究所紀要 Vol.1, No.1 pp. 1-15, (2010-06-03)

抄録

本稿では、学術論文を効率的に検索するために、様々な視点による論文推薦機能を提案する
....(全て見る)

今後の展望

複数のリコメンダーの組み合わせ、個人の嗜好に適したリコメンダー（パーソナライズドリコメンダー）、feedback機能を付与するなど、協調的・効率的に目的の論文を探すオススメ論文検索を目指します。

国際論文リコメンダー ⑥

内容が類似している国際論文をオススメします。

書誌情報に含まれる英語のキーワードを手がかりとして類似した国際論文を表示します。国際論文は、NIIの電子情報リポジトリNII-REOに収録されている論文誌を対象として検索しています。日本語の論文から関連する英語論文を検索可能で、海外の研究動向を把握するのに役立ちます。

速報リコメンダー NEW

この分野で新しく発表された論文をオススメします。

類似論文リコメンダーで検索した論文200件を、新しく発表された順に表示します。自分の関連分野の最新動向を調べる時に役立ちます。

対象リコメンダー

対象が共通の論文をオススメします。

選択した論文のタイトルから、対象を表す専門用語を抽出し、対象が共通の論文を表示します。たとえば、「AによるB」「AのためのB」等の場合、Bに該当する用語を対象を表す用語とします。対象が共通している論文に絞って効率的に検索することが可能になります。

入門リコメンダー

入門者向けの分かりやすい論文をオススメします。

タイトルや抄録に含まれる複合語を、一般的に用いられる用語、分野の基礎的な専門用語、分野特有の難解な専門用語等に分け、段階的に専門度を付与し、専門度が低い論文をオススメします。入門者向けにわかりやすい用語を多く使った基本的な論文を探すことができます。

類似論文リコメンダー

「抄録」が類似している論文をオススメします。

書誌情報の「タイトル」および「抄録」に含まれる特徴語(Unidicの名詞に該当する語)を用いてベクトル(tf*idf)を算出し、選択した論文の特徴語ベクトルと類似した論文を探してオススメです。類似論文のリストから、興味のある論文やチェックすべき論文を効率的に探すことができます。

発掘リコメンダー

異なる分野で似ている論文をオススメします。

著者が投稿しない論文誌を異なる分野と考え、普段馴染みのある論文誌以外に類似した内容の論文が掲載されていないかを検索し、オススメです。このリコメンダーでは意外性のある論文を見つけることができます。

手法リコメンダー

手法が共通の論文をオススメします。

選択した論文のタイトルから、手法を表す専門用語を抽出し、手法が共通の論文を表示します。たとえば、「Aを用いたB」「Aを利用したB」等の場合、Aに該当する用語を手法を表す用語とします。手法が共通している論文に絞って効率的に検索することが可能になります。

基礎論文リコメンダー

関連する論文によく引用されている基礎論文をオススメします。

論文中に引用している引用論文情報を用いて、類似論文の中で複数引用されている基礎的な論文をオススメです。分野で多く引用されている論文は重要な論文であると定義し、分野において読んでおくべき基礎論文を検索することが可能です。